

世界的に有名なマヤ文明をもじり、神戸市灘区の住民グループ「摩耶山再生の会」が同区の摩耶山でのイベントを1カ月分紹介する手描きカレンダー「マヤ暦」が人気だ。同区内の駅

などで無料配布しているが、充実した内容やデザイン性から「見て楽しい」との声が相次ぎ、月5千部への増刷や配布エリアの拡大を検討中。山のPRに一役買っている。(竹本拓也)

## 神戸・摩耶山の イベント紹介

「マヤ暦」好評、増刷へ  
発行を重ねるたびに  
熱を入れている。

同会には登山愛好家や婦人会役員、山上施設の代表ら約30人が参加しており、イベント情報の収集や編集、作画までを担う。1月の暦にはロシア語教室、みそ作り、イタリア料理教室のほか、「薪ストーク部」「山レレ教室」「野草かふえ」と興味をそそるネーミングの催しが並ぶ。色鉛筆で手描きした挿絵が愛らしい。



# 「マヤ暦」好評、増刷へ

## 住民手描きで毎月発行

欄外にはハイキングの案内や各施設の休館日、日の出・日の入り時刻(1、15日分)なども網羅し、登山客にも優しい。

手描きのイラストと親しみやすさで人気の「マヤ暦」!!  
JR六甲道駅や阪神神戸三宮駅、摩耶ビューラインの各駅などで手に入る。「摩耶山ボーリューム感を紙媒体で伝えたかった」と話す。

タルサイト」からは印刷が可能。摩耶山再生の会 078-882-3580  
現在は4500部を発行するが、さらに500部を増刷する予定で、隣接する東灘区などで配布も検討中。

手描きのイラストと親しみやすさで人気の「マヤ暦」!!

JR六甲道駅や阪神神戸三宮駅、摩耶ビューラインの各駅などで手に入る。「摩耶山ボーリューム感を紙媒体で伝えたかった」と話す。

タルサイト」からは印刷が可能。摩耶山再生の会 078-882-3580  
現在は4500部を